

# 東京都の受動喫煙防止条例制定に続き、全道府県への波及を！ (「従業員を雇っている飲食店については店舗面積にかかわらず 屋内禁煙にする」などの取り組みを)

2018年7月4日 [子どもに無煙環境を推進協議会](#)

1. [東京都受動喫煙防止条例](#)が2018年6月27日の都議会で制定されました。(以下概要)
  - ・従業員を雇っている飲食店(約84%)については店舗面積にかかわらず原則屋内禁煙とする。(煙を遮る喫煙専用室は設置可(飲食不可)。従業員を雇っていない個人や家族経営の飲食店は、禁煙か喫煙かを選べる。ただし未成年者が利用する場合は喫煙不可。)
  - ・飲食店は禁煙や喫煙可の区分を示すステッカー(標識)を店頭に張ることを義務付け。
  - ・加熱式タバコについては、経過措置として、専用の喫煙室を設けて「完全分煙」にすれば飲食しながら喫煙できる。
  - ・幼稚園、保育所、小中学校高校などは敷地内禁煙(屋外喫煙場所設置不可;努力義務)。
  - ・病院、児童福祉施設、行政機関、大学などは敷地内禁煙(屋外喫煙場所設置可)。
  - ・その他の多数の者が利用する施設(職場を含め)では、原則屋内禁煙(喫煙専用室設置可)。子ども(未成年者)が出入りする場所は喫煙不可。
  - ・ホテルの客室や居宅は対象外。
  - ・2020年4月1日までに罰則(5万円以下の過料)を含めて全面施行。
  - ・違反は、特別区23区と八王子、町田両市は各区市の保健所。それ以外の市町村は都の保健所が担当する。
  - ・都は喫煙専用室の設置費の9割を補助(上限300万円)する予定。
  - ・5年後に見直し等の検討をする。

2. 複数の都府県での飲食店の禁煙状況の概要を、参考までに食べログで検索すると、

	全店舗数	全面禁煙%	分煙%	喫煙可%	不明%
全国	874,500	16	6	26	52
東京都	134,300	21	9	36	34
神奈川県	48,800	23	8	28	41
愛知県	48,900	21	6	26	47
京都府	21,900	20	6	27	47
大阪府	68,200	14	6	36	44
兵庫県	37,100	16	6	28	50
福岡県	35,200	14	5	28	53

となり、受動喫煙防止条例のある、神奈川県は東京都よりもやや多めですが、兵庫県の禁

煙飲食店は、東京都、及び条例のある神奈川県よりも数%は少ないという状況です。

3. 上記のことは、神奈川県、及び兵庫県の受動喫煙防止条例でも、少なくとも70~80%前後の飲食店では、利用客も、従業員も、受動喫煙の危害から守られていないことを示しているように思われます。東京都条例のように「従業員を雇っている飲食店(約84%)については店舗面積にかかわらず原則屋内禁煙にする」ことにより、利用客も、全ての従業員も、受動喫煙の危害から健康を守ることが期待されるのではないのでしょうか？

4. また、神奈川県、及び兵庫県の受動喫煙防止条例の実施状況調査や指導・監督は、政令市及び中核市の保健所等が関与しない制度設計になっているとのことで、それらの地域市町村の全体的なきめ細かな改善要請・関与や督促が空白になっているように思われます。

政令市・中核市を含め、市町などとの連携・協力の態勢・設計の抜本的な改善(権限委任・移管)を含め、「従業員を雇っている飲食店については店舗面積にかかわらず屋内禁煙にする」内容をこれらの条例にも盛り込むよう、今後の提案が必須です。

5. 首都圏周辺自治体、東京五輪のサテライト開催地、また大阪府、静岡県などでも国の健康増進法改定(近々参議院でも可決の可能性がある)を超えた、東京都条例に習った条例制定を全国各地に広げるよう、連携と努力が私たちに必要とされています。

6. 神奈川県条例では「喫煙=たばこに火をつけ、又はこれを加熱し、その煙を発生させることをいう。」と定義し、兵庫県条例では「火を使わない加熱式のたばこは、製造たばこに分類されるもので、従来の紙巻きたばこと同様、たばこ葉が原材料であり、煙状の蒸気にもニコチン等の有害物質が含まれているため、本条例の規制対象となります。」とされており、東京都条例はこれを見習うべきでした。

7. 「東京都受動喫煙防止条例」には問題点があるものの、受動喫煙の危害防止の第一歩として、制定に尽力された小池百合子知事、健康部局、及び賛成いただいた政党に感謝するとともに、国会で近々成立が見込まれる「健康増進法改定」のザル法に国民の84%以上を占める非喫煙者は呆れ、怒っていることでしょう。

受動喫煙の危害をなくす国内世論、また国際的趨勢はとまるものではありません。5項にも述べたように、東京都条例に習った条例制定を全国各地に広げるよう、また同時にザル法を策動したタバコ族議員をなくすなどにも取り組んで行きたいと思えます。多くの方々のご協力・連携・支援をよろしくお願いいたします。

以 上